

べっふ

市議会だより

2009.5.1

NO. 92



薫風に舞う鯉のぼり（亀川四の湯公園）

「平成21年度 新年度予算」など可決

CONTENTS

- P2～4 議決内容ほか
- P5 議案質疑「緊急雇用創出に要する経費について」
「観光客誘致・受入に要する経費について」
- P6～11 一般質問
- P12 委員会構成など

議決内容

3月定例会は、補正予算や新年度予算、条例案件など47件の議案が上程され、市長の提案理由の説明に対する質疑の後、所管の常任委員会へ付託されました。これらの議案は、所管の各委員会の委員長より審査の経過と結果について報告がなされ、採決の結果1件は修正可決、その他の議案は一部に附帯決議を付し原案のとおり可決されました。続いて市長から人権擁護委員の推薦についての人事案件1件が追加上程され、原案のとおり同意されました。

補正予算

◎平成20年度別府市一般会計・各特別会計及び水道事業会計補正予算（原案可決）

一般会計の補正額は、3億9千860万円の増額で、補正後の予算総額は、43億2千130万円。特別会計の補正額は、40億8千268万円の減額で、補正後の予算総額は、446億6千461万6千円です。

主な補正内容は、保健センターの用地購入費を計上。また、20年度事業進捗に伴う計数整理を中心に編成しています。

水道事業会計は、決算見込額の計数整理と事業の見直し等による減額などを行っています。

新年度予算

◎平成21年度別府市一般会計予算

（※一部附帯決議付原案可決）

一般会計の予算額は、394億5千万円で、前年度当初予算比で3.3%の減です。

議会費では、平成21年第2回市議会定例会から本会議をケーブルテレビやインターネットで配信するための経費を計上しています。

総務費では、旧南小学校跡地整備に要する経費として、PFIアドバイザリー業務等委託料などを計上しています。

民生費では、敬老祝金を見直し、節目支給としたことに伴い、既存事業の充実を図ると共に、新たに緊急対応型ショートステイ事業、寝具類洗濯乾燥サービス事業、生活改善援助事業などを計上しています。

衛生費では、妊婦健診の公費負担を5回から14回へ拡充、新型インフルエンザ対策に係る事業、保健セン

ター整備に要する経費を計上しています。

労働費では、非正規労働者や中高年齢者等の一時的な雇用等の促進を図るため、所要の経費を計上しています。

農林水産業費では、内成地区田園自然環境保全整備計画に基づく水路等の改修に要する経費などを計上しています。

商工費では、「商店街間口改良事業費補助金」など、中心市街地活性化基本計画に基づく事業費を計上しています。

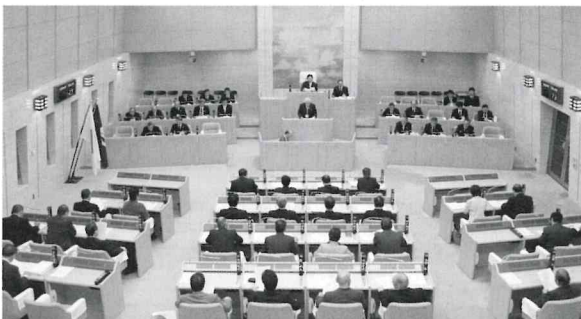
観光費では、「別府B級グルメ」など「食観光」の推進のためのマップ作成、日田市と共同で実施する福岡宣伝事業の負担金、まちづくり交付金を活用した海門寺温泉建設に要する経費などを計上しています。

土木費では、鉄輪地区まちづくり交付金事業、市民

球場の照明設備及び防球ネットを整備するための実施設計委託料などを計上しています。

消防費では、はしご付消防ポンプ自動車の更新に要する経費を計上しています。

教育費では、学力向上支援教材を全小学校に導入する経費、特別支援教育の推進を図るため、教員補助者の勤務時間を拡大する経費、幼稚園1園、小学校5校、中学校2校の耐震補強工事



3月 定例議会風景

費、「野口ふれあい交流センター」設置に関する経費などを計上しています。

◎平成21年度別府市国民健康保険事業特別会計予算ほか8特別会計予算及び平成21年度別府市水道事業会計予算

(※一部附帯決議付原案可決)

水道事業会計予算は、安定給水確保のための配水管整備事業や安心でおいしい水の給水確保のため、鉛管対策事業などの予算を計上しています。

条例の制定・廃止

◎別府市農民研修センターの設置及び管理に関する条例の廃止について

(修正可決)

◎別府市野口ふれあい交流センターの設置及び管理に関する条例の制定について

(原案可決)

平成21年3月31日をもって閉校する野口小学校跡地に別府市野口ふれあい交流センターを設置するため、条例を制定するものです。

◎大所飲料水供給施設の設置及び管理に関する条例の制定について (原案可決)

大所飲料水供給施設を設置するため、条例を制定するものです。

条例の改正

◎別府市個人情報保護条例の一部改正について

(原案可決)

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について (原案可決)

◎別府市職員の給与に関する

る条例の一部改正について

(原案可決)

◎別府市税条例の一部改正について (原案可決)

地方税法第323条の規定による市民税の減免の要件を見直すことに伴い、条例を改正するものです。

◎別府市立図書館設置及び管理に関する条例の一部改正について (原案可決)

別府市立図書館に図書館協議会を設置することに伴い、条例を改正するものです。

◎別府市営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について (原案可決)

◎別府市国民健康保険条例の一部改正について (原案可決)

◎別府市国民健康保険税条例の一部改正について

(原案可決)

国民健康保険税の基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額の所得割額、被保険者均等割額及び世帯別平等割額を見直すことに伴い、条例を改正するものです。

◎別府市同和対策集会所の設置及び管理に関する条例の一部改正について (原案可決)

◎別府市別府勤労者体育センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について (原案可決)

三月定例会会期の経過

2月23日 議会運営委員会

25日 本会議(平成20年度関係議案上程、提案理由の説明)

27日 本会議(平成20年度関係議案質疑・委員会付託)

3月3日 各常任委員会

5日 本会議(上程中の全議案に対する委員長報告、討論、表決、平成21年度関係議案上程、提案理由の説明)

議会運営委員会

10日 本会議(平成21年度関係議案質疑・委員会付託)

12日 本会議(一般質問)

13日 本会議(一般質問)、議会運営委員会

16日 本会議(一般質問)、議会報・ホームページ委員会

17日 特別委員会

18日 各常任委員会

19日 各常任委員会

25日 議会運営委員会、本会議

(上程中の全議案に対する委員長報告、討論、表決)

◎別府市道路占用料徴収条例等の一部改正について
(原案可決)

◎別府市景観条例の一部改正について
(原案可決)

◎別府市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について
(原案可決)

市営住宅に暴力団員を入居させないこと等に伴い、条例を改正するものです。

◎別府市介護保険条例の一部改正について (原案可決)

平成21年度から平成23年度までの介護保険の保険料率を定めることに伴い、条例を改正するものです。

その他

◎市有建物の譲与について
(原案可決)

別府市あけぼの保育所、平田保育所、朝日保育所を

民間に移管することに伴い、譲与するものです。

◎市有地の貸付けについて
(原案可決)

夜間の小児の急病に対する保険調剤業務のため、別府市薬剤師会に市有地を無償で貸し付けるものです。

◎事務の委託の協議について
(原案可決)

本市と宇佐市、国東市との間で証明書等の交付等に係る事務を相互に委託するものです。

※附帯決議

- 1 職員厚生会事業については、議会で指摘のあった事項や手続きを含め適切に執行すること。
- 2 職員厚生会関係予算については、市と会員負担割合を含めた福利厚生事業の基本的考え方と方向を定める等、議会の今までの指摘を勘案した抜本的な見直しを行うこと。
- 3 上記の見直しを21年度中に行うこと。

正・副議長 就任あいさつ



市長 野口 哲 男



副議長 国実 久 夫

去る3月の市議会定例会で新たに議長及び副議長に選任されました。歴代の正副議長の功績は大きなものがありました。私たちがこれまでの議員経験を生かし、この職責を果たして参りたいと考えております。

さて、経済のグローバル化が定着した現在、アメリカに端を発した経済危機は、

日本の地方都市にまで波及しております。別府市の厳しい財政状況の中、国の経済対策を活用するとともに独自の地元経済活性化策を早急に実施する必要があります。

また、市議会では昨年末から行財政・議会改革等推進特別委員会を設置し、市長へ行財政改革の提言を積

極的に行うとともに、議会自らの改革についても推進を図ることとしております。

このように地元経済の活性化と市政の改革といった二つの大きな命題が当面の課題と考えております。これまで以上に研鑽に励むとともに市民の負託を頂いた議会としての責務を改めて肝に銘じ、今後より一層皆様信頼される開かれた議会運営に取り組む所存であります。

今後とも別府市の発展に取り組む議会の諸活動に対し、各段のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

人事

次の方が、3月25日の本会議において、人権擁護委員に任命の同意がなされました。

井上 泰行 (再任)

議員提出議案

議員より意見書2件が提出され、2件が可決されました。

可決された意見書は直ちに関係機関へ送付されました。

●障害者自立支援法の見直しを求める意見書
(原案可決)

●「緑の社会」への構造改革を求める意見書
(原案可決)

議案質疑

議案質疑は、執行部が提出した予算や条例などの議案に対し質疑を行います。

2月27日に6名、3月10日に10名の議員が行いましたが、そのうち主な質疑内容を掲載します。

緊急雇用創出の 要する経費について

問 平成21年度予算に計上されている緊急雇用対策事業について伺いたい。

答 国の緊急雇用創出事業交付金を利用した事業で、今年度は観光まちづくり課関係、児童家庭課関係、スポーツ健康課関係、消防関係の4事業、総額2,569万7千円を予定しています。

問 スポーツ健康課関係のスクールガードリーダー配置事業と消防関係の住宅用火災警報器設置促進事業について説明願いたい。

答 スクールガードリーダー配置事業は、子どもたちが安心して登下校や学校生活を送るため、学校内や通学路等を巡回するためスクールガードリーダーを7名配置するものです。

住宅用火災警報器設置促進事業は、住宅用火災警報器の早期設置に向けて、市内全世帯を対象に設置の有無の実態調査、普及啓発活動を行います。

す。

問 4事業の雇用人数と雇用期間について伺いたい。

答 新規雇用人員として39名を予定しています。雇用期間は、補助事業の性質上6カ月以内となっています。

問 雇用の募集方法についてお聞きしたい。

答 ハローワークを通じて募集できるように、協議をしていきたいと考えています。

問 雇用対策については、今後積極的に国の交付金を活用してもらいたい。

答 努力したいと考えています。

観光客誘致・受入に 要する経費について

問 別府食観光推進プロジェクトについてお聞きしたい。

答

別府ならではの歴史性を持ち、市民に愛される料理を发掘し、観光素材として売り出していく取り組みです。平成20年度は、別府の老舗レストランが発祥とされる「別府とり天」に焦点を当てて取り組みを行ったところですが、今回はとり天に続く第2弾として、専門店が数多くあり1年中食べることが出来る「別府冷めん」を取り上げたいと考えています。

問

業務委託料が計上されているが、委託先について説明願いたい。

答

業務委託先としては、別府の食観光推進への取り組み実績のある「別府市旅館ホテル組合連合会」を予定しており、宿泊客に対する情報発信効果や、旅行エージェンツ等とのネットワークを生かした別府食観光の総合的な推進が期待できると考えています。

問

昨年は「とり天Bメン」なる方々の協力により、市内の「とり天マップ」が作成されていますが、「冷めんマップ」についても予定しているのかお聞きしたい。

答

同じような形で作成する予定です。

問

「とり天マップ」に未掲載のお店もあるようなので、不公平感を感じさせないように、くれぐれも注意しながら「食の別府」として盛り上げていただきたいと思うが、対応についてお聞きしたい。

答

「とり天マップ」に掲載しきれなかったお店については、ホームページでも順次掲載していきたいと考えています。冷めんについてもメニューとして出しているお店の情報等について、今後ぜひとも御提供していきたいと考えています。



別府冷めん

一般質問

一般質問は、市の行政全般にわたり事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。

3月12日、13日と3月16日の3日間、18名の議員が市当局の見解をたずねました。

主な内容は次のとおりです。

離職者支援と 人権啓発センター

社民クラブ

原田 孝司 議員

問

経済情勢の悪化に伴い、国内では製造業を中心に非正規労働者等の解雇が相次いでいるが、別府市内ではどのような状況なのか。また、経済的に困窮している離職者に対する支援をどのように行っているのか。

答

市内で可能な範囲で調査した結果、本市に在住している方で昨年11月から本年1月にかけて約160人の非正規労働者の方々が離職している状況である。

本市では「別府市離職者対策緊急相談窓口」を設置し相談を受けている。支援策として、市営住宅の優先入所、臨時職員として緊急雇用などを実施している。

問

人権を無視する事件が数多く起きているが、別

府市においては、差別のない社会を実現するために、どのように取り組んでいるのか。

答

差別をなくす市民の集いや人権を守る市民の集いをはじめ、各種人権研修・人権講座や企業研修を行い、市民啓発に努めている。

また、人権教育・啓発推進の拠点施設として、本年度から人権啓発センターを設置して、差別や偏見をなくす取り組みを進めるとともに、センターの活用促進を図りたい。

市立図書館について

自民党議員団

乙咩千代子 議員

問

旧南小学校跡地での複合公共施設に移転建設予定である図書館を考える時、様々な問題をクリアすることが重要であると考えますが、別府市としてはどのような方向性を考えておられますか。

答

市民の皆様の声を反映することがこれからの図書館に求められる姿と考えております。運営の基本としては、住民のために必要な知識や情報が適切に入手できるような環境の整備が不可欠であります。また、これまでの別府市立図書館での多くの問題点も考慮し、別府市の実情にあった運営に努めなければならぬと考えます。

問

これからの図書館は、従来のサービスに加えて、これらを始めとするサー



移転計画中の別府市立図書館

ビスや情報提供を行う事によって、地域の課題の解決や地域の振興、いわゆる地域におけるまちづくりを図る必要があると考えますが、別府市としては、この点についてはどうお考えですか。

答

地域社会の現状を把握し、別府市としての実情も十分把握した上で住民サービスの一層の向上という観点から、別府市の特性に応じた情報提供サービスが必要ではないかと考えております。

スポーツ観光の 振興等について

自民党議員団

野口 哲男 議員

問

別大マラソンは58回を終了したが、マンネリ化も見られ他の数多く開催されるマラソン大会に埋没してしまっているのではないかと憂慮される。その活性化は。又、実相寺中央スポーツ公園の整備につ

いては、照明設備、防球ネットの設置、多目的広場の芝生化等々と計画実施するとなっているが、今年度国の事業認可期間が終了すると聞く。プロ野球キャンプを誘致するための室内練習場等の整備を早急に進め、スポーツ観光振興の核にすべきではないか。

答 参加者を見ると毎年260名から540名程度であるが、今後は別大国道の整備等に併せ、コースの見直し、男女共催、市民マラソン化等について関係機関との協議を行い、一層の活性化をはかりたい。

実相寺中央スポーツ公園の整備は、サッカー場、市民球場等実施してきたが、22年度までに照明設備、防球ネットの設置を行い、更に充実したものにします。今年度末で事業認可期間が終了するので事業期間の延長をはかり、全体の基本計画の策定を行っているが、民有地の取得、樹林地の保護等課題もあり、今後は室内練習場の整備

等については時代の変化により利用者のニーズに合わせ整備を進めたい。

競輪事業について

自民党議員団

松川 章三 議員

問 公営競技の売り上げは年々減少傾向にあると聞いているが、競輪事業の売り上げの現状はどうか。

答 別府競輪は、平成4年の372億1千400万円をピークに年々減少し



別府競輪場

ている。平成20年度は120億円の売り上げ見込みである。

問 収益確保のための経費節減、従業員の人件費、業務の委託、設備の機械化等、今後どのように取り組むのか。

答 人件費は発売窓口の制限勤務時間帯見直し等で節減に努める。将来的に発売機、払戻機等機械化の推進を考えている。委託費については、直営業務の委託化を検討したい。

問 従業員の雇用から、競輪事業全般の業務を一括委託する方法は、検討したことはないのか。

答 まだ余裕のあるこの時期に、早急に、業務を一括委託する包括委託方式を検討するように要請する。

収益が確保できない競輪場では、一括委託する包括委託方式を導入するところが増えている。当競輪では検討しておらず、早急な予定も考えていない。

今後の収益の状況により検討が必要になって来るかもしれないので研究したい。

別府市の道路工事行政について

公明党

荒金 卓雄 議員

問 近年整備が完了した路線、現在工事中の路線、来年度新規に着手する路線は？

答 富士見通りの国道10号線から旧国道までの車道舗装と、市役所交差点箇所の舗装改修等を既に完了。現在、中部中学校通りのリニューアル、吉弘踏切の改修、石垣中央通りの舗装改修等を施工中。来年度以降、餅ヶ浜地区の海岸整備事業の一環として、ナフコの海岸側の南石垣16号線の延長約400メートルを、車道の拡幅・歩道の新設整備を行う計画。

問 年度末に道路工事が集中しているのは、予算消

化のためだとの指摘があるが、その実態は？また、年末年始やGWなどに工事期間を制限しているのか？

答 予算消化のための工事発注は行っていない。ただし、年度内に終了予定の工事発注が諸事情で遅れたり、予期せぬ問題や天候などの理由で工期が年度末に延長している事例があり、結果的に年度末の集中となっている。これを解消するには、今まで以上に早期発注・早期完成を推進する。観光都市として年末年始などに関係機関に工事抑制をお願いしている。昨年から路上工事の影響を最小化するように「大分県路上工事縮減対策推進協議会」を設立して、調整中です。

国保税の減免と市営住宅家賃減免

日本共産党議員団

猿渡 久子 議員

問 国保税率の引き下げに

よって、一部を除き大部分の世帯が値下げとなる。また、一般会計からの繰入れを3千万円増額するなどの市の努力は評価するが、引き下げてもまだ国保税の負担割合は高い。生活困窮者等を対象とした市独自の減免制度を導入すべきだと考えるが、どうか。

【答】 国の軽減制度がある上、低所得世帯の加入割合が過半数を超える別府市国保の現状を考えると、減免制度の導入には、慎重にならざるを得ない。

【問】 病気や失業などの場合に適用される市営住宅の家賃減免を求めているが、減免率等はどうか。

【答】 21年度より実施するよう考えている。収入区分に応じ4段階に分け20%から50%の減額を考えている。

【問】 近鉄跡地の複合マンション計画は怎么样了のか。

【答】 本多産建の計画案は、金融サイドの支援が前提となるが、事業規模70億円、15階建てで323戸、商業施設6戸、着工は本年秋口とし、建物は3棟からなり1期く3期に分割し、約4年間で整備したいとの計画案で基本計画に取り組んでいる段階とのこと。

【問】 近鉄跡地の活用について内部協議が必要だと考えるがどうか。

【答】 十分に内部で検討したい。

公立小中学校の 全国体力テストについて

自民党議員団

松川 峰生 議員

【問】 本年度、全国体力・運動能力調査が行われたが、別府市の結果についてお伺いしたい。

【答】 この調査は、文部科学省が全国の小学5年生、中学2年生の体格、体力・

運動能力、運動習慣について実施したもので、体力・運動能力に関する調査項目は、握力テストを含め8種目です。全国の平均値と比べて別府市の平均値は大きく下回っています。

【問】 この結果について、教育委員会としての意見をお伺いしたい。

【答】 別府市の児童生徒の体力・運動能力は、多くの種目で全国平均値を下回っており、非常に残念な結果であります。子どもたちが健康で安全な生活を送っていくうえで、ある程度の体力・運動能力は重要であると考えます。少なくとも全国平均程度、あるいはそれ以上に体力・運動能力を高めて欲しいと考えます。

【問】 体力向上に向けた今後の取組みについて、教育長の見解をお伺いしたい。

【答】 今回の全国体力・運動能力の結果は非常に残念な結果であり、このこと

は真摯に受け止めなければならぬと考えております。子ども達が健康な生活を送るうえでも、体力向上は重要であり、学校現場はもちろんのこと、競技団体関係者等とも連携を図り、全力を挙げて取り組んでいきたいと考えております。

公用車の ETC搭載について

公明党

市原 隆生 議員

【問】 救急自動車のETCの



搭載については「1分1秒でも早く現場に駆け付けることが最重要ではないか」との観点から、以前にも議論があった。その時に、「最も良い方法を協議したい」旨の答弁がなされたが、どのような協議が行われた結果、現在のようになっているのか。また、ゴールデンウィークなどで、一般出口が混雑するときに、ETC出口を利用できるほうが、より早いと思うが、どのように考えるか。

【答】 ETCの搭載については、関係機関や、他市の状況を踏まえ検討を行ってまいりました。現在、緊急走行の場合は一般道を走行するのと同様に、赤色灯を点灯、サイレンを吹鳴し、マイクにて車両の移動を促し、一般出口を通行しています。また、別府湾スマートインターチェンジの使用についても、関係機関と協議の結果、午前6時から午後10時までの間であれば、凡その

通過時刻の連絡をするこ
とで、緊急車両については、
係員が、手動でゲートを
開放することにより、通
行が可能となっています。
しかしながら、1分1秒
を争う緊急時の出勤を考
えるとき、ETCの利用
については必要ではない
かと考えているところです。
今後は、救急自動車につ
いては、ETCを搭載す
る方向で検討したいと思
います。

行財政改革の 進捗状況について

行財政改革クラブ

泉 武弘 議員

問 税収の減少で財政運営
が大変厳しくなっている。
市民サービスの水準を低
下させないためには、人
件費の削減以外はない。
ごみ収集の民間委託、扇
山老人ホームの民営化、
春木種苗圃の廃止などで、
仕事量は大幅に減少した
が職員数はどうなってい
るか。

答 仕事量の減少が職員減
に繋がっていない。

問 見せかけだけの改革では、
経費の削減に繋がらない。
仕事量が減っているのに、
職員が減っていないのは、
委託料と職員給与の二重
の経費が必要となる。も
っとまじめに改革に取り
組んで欲しい。また、送
電線や携帯電話の中継基
地から発する、電磁波の
人体への影響をめぐって
各地で裁判が起きています。
世界保健機構も、「電磁波
と小児白血病発症との関
連が否定できない」として、
各国に対策法の整備など
の予防的な措置をとるよ
う勧告しています。別府
市でも、春木町で幼児や
小学生28名が申立人になり、
携帯鉄塔基地局の建設差
し止めの仮処分申請をし
た経緯があります。荘園
町でも訴訟が起きています。
住民の健康を守るために、
携帯電話の中継基地の設
置場所について指導でき
るようにすべきではないか。

答 電磁波については大変
危惧しているので、今後、
庁内で検討会を持ち研究
したい。

中央小学校卒業生の 進学先について

市民の声クラブ

池田 康雄 議員

問 「別府市立学校通学区
域審議会」は、中央小学
校の卒業生は、「当面現野
口小の卒業生は山の手の
通学区、現北小の卒業
生は中部中の通学区を
適当とする。」という結論
を出したようだが、これ
ではこれまでの教育委員
会の主張に論理矛盾が生
じるのではないか。

答 教育委員会は、両校を
統合することで適正規模
にし、子どもたちの教育
環境を整備するのだと主
張してきた。ところが、
審議会の答申通りに実施
すれば、21年度からの3
年間の中部中のクラス数
は14、13、13と適正な規

模になるのに対し、山の
手中のクラス数は10、11、
11となり、不適正な規模
が解消できない。無理を
して統合しながら、小学
校を卒業したら、その半
分は再び不適正な規模の
学校へ送り込まれること
を保護者として納得でき
るだろうか。このように
統合した学校からの卒業
生の行き先で配慮しなけ
ればならない最大の問題は、
卒業生が進学する夫々の
中学校の教育環境に著し
い差が生じないようにす
ることではないか。因みに
境川を境界として通学区
域とすれば双方の中学
とも適性の規模になる。
再考すべきだ。

答 (教育長) わかりました。

イズミ誘致の 政治責任を問う

自民党議員団

河野 数則 議員

問 楠港埋立地にイズミの
ショッピングセンター「ゆ

めタウン別府」がオープ
ンして1年4ヶ月が経つが、
できたのは店舗だけで、
歩道橋設置やシネコン、
美術館建設地、いろいろ
な施設を設置する約束事
はどうなったのか。立地
協定書には、1期計画と
して回遊性を生むためエ
レベーターまたはエスカ
レーター付きの歩道橋を
国道10号線に設置すると
している。少なくとも歩
道橋は開店時につくって
おくべき約束事である。

広島のイズミ本社に出
向いた際、イズミの山西
社長に話を聞いた。「経済
事情が悪いから今は無理



ゆめタウン前の横断歩道

です。」という返事だった。官民の協定書とは民民の契約書の一種と思うが契約違反ではないのか。

【答】

大変厳しいご指摘をいただきました。約束事を放置しているわけではありません。100回を超える「市長と語る会」でも、「シネコンはできないのか。」

「市長はイズミに騙されている。」また、いろいろな人から手厳しい意見もいただいておりますが、ここであきらめるわけにはいけません。この実現に向けて、全精力を打ち込んで努力する。

市道の白線及び道路標示について

公明党

六井 宏二議員

市内全域において市道の道路区画線及び道路標示が車両の通行等により薄くなったり、消滅したりして損傷されている箇所が多く見受けられるが、

この様な道路区画線については道路交通法としての位置付けはどの様になるのか？

【答】

道路区画線とは、道路管理者が設置する白色線であり、センターラインや車道外側線がございますが公安委員会との協議の基に設置しております。

【問】

では、この様な道路区画線の塗り替えは、どの位の量、時期で行われているのか？

【答】

ご指摘の様に、年数の経過による自然劣化や通過車両による摩耗等により損傷が起きています。平成18年は3千4百m、19年は1万1千m、20年は7千6百mで塗り替えを行っており、時期は特に定めておらず公安委員会と協議の上行っております。

【問】

女性ドライバーや高齢者の方から夜間や雨降りの時が見づらくて危険との話があり、早急に対応

してもらいたい。

【答】

区画線の消滅等の原因により交通事故につながりかねない為パトロールを行い安全対策に努めます。

十年目の

介護保険制度について

日本共産党議員団

野田 紀子議員

【問】

特別養護老人ホームを増床し、入所者の負担を考慮して個室だけでなく多床室も用意すべきではないか。

【答】

高齢者の人口増が見込まれるので適切に施設の準備を進めたいと考えている。県の方針は個室が原則とされているが、この点について県と充分に調整していきたい。

【問】

平成21年度から23年度の介護保険料の負担を軽くすべき。

【答】

基準額月3950円を

21年度は102円、22年度は51円軽減する。基金から7400万円繰り入れて高齢者の負担軽減を図る。

【問】

市には福祉振興基金5億円がある。これを介護保険料軽減のためにつかってはどうか。

【答】

福祉振興基金の利用は、「保険料減免に対する一般財源の投入は不相当」との厚生労働省の原則に反することになるので難しい。

【問】

人手不足のヘルパーさん達の待遇改善のため介護事業所の受け取る介護報酬が上がるのとことだが本当に改善されるのか。2万円ベースアップの報道もあるが、ある施設の試算では約9000円にしかない。

【答】

介護報酬は3%引き上げられる。今後の雇用情勢を注視していきたい。

別府公園の整備について

公明党

堀本 博行議員

【問】

別府公園の遊具設置については、以前より質問してきたが昨年の6月議会において、東門トイレの南側に樹木の鬱蒼とした暗い場所を綺麗にして小さいお子さんを遊ばせる様な簡易な遊具を設置したらどうかとの提案をしてきた。また、西側には健康遊具等が既に設置されており、場所的にも簡易な遊具であれば、この



別府公園の一部未整備エリア

公園の全体的な雰囲気や壊すことはないのではないか。

もう1点、公園内に水飲み場が少ないとの質問をしたが、この件については、すぐに対応してもらいたい大変感謝している。

その後、遊具の件について、具体的な検討はされたか聞きたい。

答 別府公園の整備につきまして、これまで慎重に検討を重ねてまいりました。議員よりご提案のありました、東門トイレの南側に利用されていない場所がございます。議員ご指摘のとおり、樹木が繁雑に植えられ、過去、公園整備に利用した巨石等があり、公園利用者、特に子ども達が歩くのに少し暗い状況であります。新年度で樹木の剪定や移植等の整備を行い、公園全体の雰囲気を変えることなく利用が出来るよう計画を持って整備したいと考えております。

市税、使用料等の 滞納対策について

自民党議員団

首藤 正議員

問 市税や使用料等の確保は市政運営の根幹をなすものであり、市税等の収納率の向上は、市の健全財政維持の基本となる。現在、市の滞納状況は、どの様になっているのか。

答 本年1月末現在の滞納額は、市税、国保税や使用料等を合わせて76億8000万円にのぼっている。

問 この様な滞納に対して、現在どの様な取り組みをしているのか。

答 別府市における市税、国保税や使用料等を取り巻く環境は大変厳しいものがある。景気後退が市税等の納付に影響を与えており、とりわけ現年度分の納付が伸び悩んでいるので新たな滞納者を増やさない様、分納相談な

ど早期対応を実施している。

問 歳入として入るべきものが滞納されていると教育や福祉は勿論、各予算に支障をきたす。今後どのような姿勢で臨み収納率向上を図るのか。

答 21年度の新たな取り組みとして、3つの事業を行う。新たに車を含む動産の差し押さえとインターネット公売を実施する。2つ目は収納率向上を図るため口座振替促進キャンペーンを実施する。3つ目は国保税徴収部門と合併一元化し、簡素で効率的な税務組織の確立を図ります。

不況対策と 温暖化対策について

日本共産党議員団

平野 文活議員

問 ハローワーク別府には1月末で5361人もの失業者が仕事を求めている。

多くの中小業者が仕事確保と資金繰りで苦しんでいるのに、別府市の不況対策は極めて弱い。数億円規模の大型補正予算が必要だ。

答 補正での対応は今後、検討したい。

問 競輪場内で場外舟券を販売するポトピア計画について、市長は不同意を表明したが、その最終判断の決め手になったのは何か。

答 近隣自治会が反対したことです。

問 最近5年間の火災による死者数と高齢者数はどうか。平成23年6月1日から全戸に火災警報機を取り付けることが義務となるが、どのようにしてすすめるのか。

答 平成16年度から20年度までの死者数は18人、そのうち65歳以上の方は11人です。平成23年5月31日までに全戸で取り付け

を完了するよう努力したい。

問 地球温暖化防止のためにも平成22年度から実施を予定していたプラスチック類の分別収集について、具体的にはどうするのか。

答 平成22年度から、ペットボトルのキャップをリサイクル情報センター等で拠点回収することを検討しています。



委員会構成

3月定例会において、以下の委員会委員が選任されました。

委員会名	所 管 事 項	委 員 名
総務文教 委員会 (7名)	行財政・組織・人事・事務管理・防災・国民健康保険の運営、学校教育の充実、社会教育の推進などについて審査及び調査します。	◎松川 章三 ○松川 峰生 堀本 博行 清成 宣明 泉 武弘 内田 有彦 浜野 弘
観光経済 委員会 (7名)	観光振興・温泉の整備充実、商工業の育成活性化、競輪場の管理運営、農林水産業の振興などについて審査及び調査します。	◎黒木愛一郎 ○荒金 卓雄 萩野 忠好 池田 康雄 野田 紀子 永井 正 三ヶ尻正友
厚生消防 委員会 (8名)	福祉施策の充実、健康の増進と高齢者医療保険体制、環境対策、消防・救急体制の充実、などについて審査及び調査します。	◎乙咩千代子 ○穴井 宏二 原田 孝司 国実 久夫 猿渡 久子 吉富英三郎 江藤 勝彦 首藤 正
建設水道 委員会 (7名)	都市計画及び開発の推進、上水道・下水道・道路整備、公園・緑地の整備、市営住宅の整備などについて審査及び調査します。	◎市原 隆生 ○加藤 信康 長野 恭紘 平野 文活 野口 哲男 山本 一成 河野 数則
議会運営 委員会 (8名)	市議会の円滑な運営を図るため、議事の運営その他必要な事項を協議します。	◎三ヶ尻正友 ○吉富英三郎 加藤 信康 乙咩千代子 市原 隆生 猿渡 久子 清成 宣明 浜野 弘

(◎委員長 ○副委員長、議席番号順で掲載)

大分県後期高齢者医療 広域連合議会議員(二名)

超高齢社会を展望した新たな医療保険制度体系の実現に向け、75歳以上の後期高齢者等を被保険者とする独立した医療保険制度が平成20年4月に創設されました。県内すべての市町村が広域連合に加入し、議員を選出します。本市より2名の議員を選出いたしました。

穴井 宏二
原田 孝司

議会報・ホームページ委員会

議会報・ホームページ委員会は、任期満了に伴い、次のとおり新しい委員に決まりました。

これからも、親しみのある「べっぶ市議会だより」の紙面づくりに努めますので、よろしくお願いいたします。

委員長 永井 正
副委員長 原田 孝司
委員 穴井 宏二
副委員長 野田 紀子
議長 国野 哲夫
副議長 山口 久夫

傍聴のご案内

◆本会議はどなたでも傍聴できます。お気軽に議会棟4階へお越しください。

◆傍聴席は80席あり、車椅子席も7台用意しております。

◆聴覚障害者の皆様の議会傍聴については、手話通訳、要約筆記の対応をしております。

傍聴を希望される方は、傍聴日の3日前までに大分県聴覚障害者協会にお申し込みください。

〈申込先〉大分県聴覚障害者協会

大分市大津町1丁目9番5号
TEL 097-551-2152
FAX 097-556-0556

◆次の定例会は6月中旬を予定しています。

お願い

◎政治家が入学・卒業・就職・結婚・出産などのお祝いや各種会合へ祝儀などの寄附をすることは禁止されています。

◎政治家に、寄附を勧誘・要求することは禁止されています。